

記入例

太枠内の項目（提出日、住所、氏名（フリガナ）、個人番号、性別、電話番号、生年月日）を全て記入。

る申告特例申請書 第

必ず捺印をしてください。

平成 年 月 日	整理番
大 鹿 村 長	フリガナ
住 所	氏 名
	個人番号
	性 別
電話番号	生年月日
	明・大 昭・平

号の五様式（附則第二条の四関係）

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。）を記載してください。

あなたが支出した地方団体に対する寄附金について、地方税法附則第7条第1項（第8項）の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例（以下「申告の特例」という。）の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

（注1） 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。

（注2） 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第4号に該当する事

寄附を申し込まれた年月日と寄付金額を記入。

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
平成 年 月 日	円

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合のみすることができます。①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の口をチェックしてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である	<input checked="" type="checkbox"/>
--------------------------------------	-------------------------------------

（注） 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、①及び②に該当する者

ふるさと納税の寄付金控除を受ける目的以外で所得税や住民税の申告を行う必要がない場合、チェックしてください。

税の申告書の提出（当該申告書の提出がされたものとみなされる確定申告書の提出を含む。）を要しない者

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------------	-------------------------------------

（注） 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この中を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申告を行う地方団体の長の数

ふるさと納税で寄附をする市町村数が、年間で5市町村以下であると見込まれる場合、チェックしてください。

平成 年 月 日	住所	受付日付印
	氏 名	殿

受付団体名 長野県 下伊那郡 大鹿村